

2020年12月6日

祈りの時

詩篇30篇1～12節

詩篇30篇1～12節を
読みましょう。

〈 30 〉 ダビデの賛歌。家をささげる歌

30:1 【主】よ。私はあなたをあげます。あなたが私を引き上げ、私の敵を喜ばせることはされなかったからです。

30:2 私の神、【主】よ。私があなたに叫び求めると、あなたは私を、いやされました。

30:3 【主】よ。あなたは私のたましいをよみから引き上げ、私が穴に下って行かないように、私を生かしておかれました。

30:4 聖徒たちよ。【主】をほめ歌え。その聖なる御名に感謝せよ。

30:5 まことに、御怒りはつかの間、いのちは恩寵のうちにある。夕暮れには涙が宿っても、朝明けには喜びの叫びがある。

30:6 私が栄えたときに、私はこう言った。「私は決してゆるがされない。」

30:7 【主】よ。あなたはご恩寵のうちに、私の山を強く立たせてくださいました。あなたが御顔を隠され、私はおじ惑っていましたが。

30:8 【主】よ。私はあなたを呼び求めます。私の主にあわれみを請います。

30:9 私が墓に下っても、私の血に何の益があるのでしょうか。ちりが、あなたを、ほめたたえるのでしょうか。あなたのまことを、告げるのでしょうか。

30:10 聞いてください。【主】よ。私をあわれんでください。【主】よ。私の助けとなってください。

30:11 あなたは私のために、嘆きを踊りに変えてくださいました。あなたは私の荒布を解き、喜びを私に着せてくださいました。

30:12 私のたましいがあなたをほめ歌い、黙っていることがないために。私の神、【主】よ。私はとこしえまでも、あなたに感謝します。

1 クリスマスに読まれるルカ2章には皇帝アウグストによる人口調査の命令が書かれています。国力を誇り税金を多く徴収するためでした。ダビデも晩年、誘惑に駆られて人口調査を行っています。このダビデの罪に神様からのさばきが下り疫病で7万人が倒れました。高慢の罪を悔い改めたダビデは、この事件のあったオルナンの打ち場に祭壇を築き、さらにそこに神殿を築く志を持ちました。そんな背景から詩篇30篇には「家をささげる歌」という表題がついています。高ぶりの罪を悔い改めた詩篇です。

2 2～3節「私の神、【主】よ。私があなたに叫び求めると、あなたは私を、いやされました。【主】よ。あなたは私のたましいをよみから引き上げ、私が穴に下って行かないように、私を生かしておかれました。」ダビデ個人の高ぶり貪欲の罪で7万人が打たれる裁きの中で、よみの中の暗黒の苦しみの中からダビデは主に叫び求めています。私たちも高ぶり、貪欲の罪に陥ることがあるかもしれません。そんな中から引き揚げてくださいる主を信じて、高ぶり貪欲の罪から解放してくださいと祈りましょう。

3 5節「まことに、御怒りはつかの間、いのちは恩寵のうちにある。夕暮れには涙が宿っても、朝明けには喜びの叫びがある。」罪を犯す、気が緩んで失敗する、そんな涙の夜を過ごすことがあっても喜びの朝が与えられます。暗い心に義の太陽の光を与えてくださる主に感謝の祈りをささげましょう。

4 11節「あなたは私のために、嘆きを踊りに変えてくださいました。あなたは私の荒布を解き、喜びを私に着せてくださいました。」罪の赦しを与え、嘆きを踊りに変えてくださる主にほめ歌を歌い、とこしえまでも感謝をささげる生活を行いましょう。

12月第1の主の日の礼拝です。

先週からアドベントの礼拝です。

心からのクリスマスが迎えられるように

毎週の礼拝が祝福されるように祈りましょう。

暗い時代に輝く星に照らされてイエス様は来てくだ

さいました。この暗い時代、教会が輝き、

クリスチャン一人一人も主の栄光を受けて

歩みましょう。

今年の残された日々が実り豊かな日々となるよう

に祈りましょう。

寒い季節になってきました。礼拝や他の週日の集
会も感染から守られるように。

主からの知恵と力が与えられてこの季節、
風邪などを引かずに全員元気に乗り越えられるよ
うに祈りましょう。

会堂の礼拝、リモートの礼拝、霊と真をもって一つ
となって主を心からの礼拝ができるように。

日々のデボーション、聖書通読、
個人の礼拝、家庭礼拝が祝福されるように
祈りましょう。

子供たちのために祈りましょう。

風邪、インフルエンザ、誘惑から守られるように。
学校生活が守られ、教会学校が祝福され、子供クリスマス集会が祝福されるように祈りましょう。

感染から一人一人が守られるように。

一人一人の仕事、経済が守られ祝福されるように。

この一週間元気に守られ、
又来週元気に主を礼拝できるように。

主の祈り

天にまします我らの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国を来たらせたまえ
御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく
我らの罪をも赦したまえ
我らを試みにあわせず
悪より救いだしたまえ
国と力と栄えとは
限りなく汝のものなればなりアーメン